

# 日野小学校だより

平成26年度  
須坂市立  
日野小学校  
号外

## 人権教育月間



食事の時も携帯が離せない…  
ネット依存ですね。

11月になり、学校では人権教育月間が行われています。10月の参観日でも各学級で人権に関することを取り上げました。その後も人との関わり方や、人の気持ちを考えることなど学習を続けています。また、参観日の講演会でも話題となったように、ネットや携帯による心身の成長の阻害や様々なトラブルも大きく取り上げられるようになってきました。(裏面記事参照)

学校でも5・6年生を対象に、実態把握のためのアンケートを行ってみましたので、結果と考察をお知らせします。

【アンケートより】

問1 家庭でのインターネット環境について

ほとんどのご家庭では、インターネットが使える環境となっています。

問2 メールやLINEが家でできるかという問いに対し、できると答えたのは

5年男子で30% 女子で45% 6年男子 65% 女子 55% でした。

5年生よりも6年生、男子よりも女子の方がメールまたはLINEを経験している児童が多いです。

問3 メールやLINEをする機器は、(複数回答で)

自分の携帯やスマホ…5年生では6% 6年生では12%

音楽プレーヤーやゲーム機…5年生で5% 6年生で34%

親のパソコン …5年生で6% 6年生で5%

親の携帯やスマホを借りて …5年生で27% 6年生で18%

です。まだまだ、自分の携帯電話などを持っている児童は多くはありませんが、ゲーム機や音楽プレーヤーでネット環境にアクセスするケースは多いようです。

問4 フィルタリングについては、5, 6年あわせて「されている」と答えたのは19%

「されていない」が7% 残りは「わからない」です。

ネットでの怖い経験は、数名の児童が経験しています。

今回、無記名で○をつける形で児童のみなさんに回答してもらいました。フィルタリング(勝手にあぶないホームページなどにアクセスできないように制限すること)については多くの児童が分からないと答えていますが、ご家庭では設定されているのでしょうか。もちろんそれだけで安心というわけではなく、当然、上でのマナーや常識がないと、とんでもない失敗やトラブルの元になります。今の時代、携帯やパソコンを避けて通ることはできません。既に子どもたちのまわりには多くのネット環境があります。人を傷つけることになっても、自分が傷つけられても、結局悲しい思いをするのは子どもたちです。将来のために学校では教育をしていますが、小中学生の場合 直接機器に触れる場所は家庭です。ぜひ、家庭でも話題にしてください。



